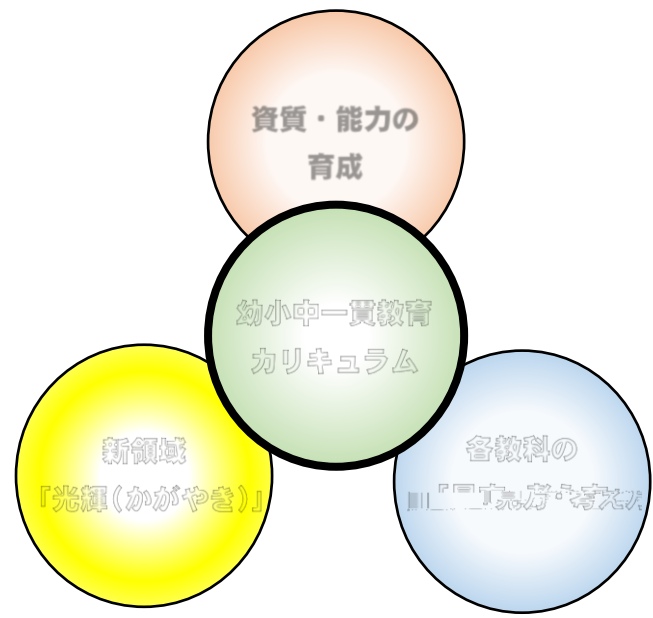


多様性社会の中で 「生きて働く力」を育む



【研究開発課題】
 高度に競争的でグローバル化された多様性社会に適応するために求められる、3つの次元（横断的な知識・レジリエンス・躍動する感性）の基礎となる資質・能力を育成する幼小中一貫教育カリキュラムの研究開発



自ら
伸びよ

[Blank box]

[Red bar]

[Large white rounded rectangle]

[Blank box]

[Blank box]

「幼小接続期（幼稚園・1年・2年）」
「転換期（3年・4年）」
「小中接続期（5年・6年・7年）」
「義務教育完成期（8年・9年）」
の4つの学年区分による保育・授業を提案します。
（※7～9年生は中学1～3年生です。）

幼稚園：保育
小学校：国語科・社会科・算数科
理科・生活科・音楽科
図画工作科・体育科
英語科
中学校：国語科・社会科・数学科
理科・英語科・美術科
家庭科・音楽科・保健体育科

[Red bar]

[Red bar]

講師
白梅学園大学大学院
特任教授
無藤 隆 先生

登壇者
白梅学園大学大学院
特任教授
無藤 隆 先生

登壇者
千葉大学教育学部
特任教授
天笠 茂 先生

～参加・申し込みにあたって～
・一般 2,000 円
・詳細は追って本学校園HPに掲載します。

ファシリテーター
広島大学大学院教育学研究科
教授
三村 真弓先生

これまでの研究開発の歩みを載せた冊子も発売中です。ぜひご覧下さい。
「幼小中一貫教育で育む資質・能力—自ら伸びる子どもを育てる—」
（ぎょうせい）2000 円+税



[Blank white area]